

「日本化粧品検定2級・3級対策テキスト(2018年5月12日 第6刷)」に誤植・誤掲載箇所がありました。

下記の正誤表の通り訂正させていただくとともに、深くお詫び申し上げます。

[正誤表]

・P27

誤) ※コスメティックQ&A辞典 P59,71 参照

↓

正) ※コスメティックQ&A事典 P59,71 参照

乳液とクリームは 何がちがうの？

乳液とクリームの成分は**油分以外はよく似ています**。乳液はスクワラン、オリーブ油、ホホバ油、シリコーン油などの流動性油分が多く、クリームより固形成分やロウ類の比率が少ないため、**みずみずしく皮膚によくなじみます**。クリームは**油分が多くエモリエント**効果が高いです。



***コスメティック Q&A 辞典** P59,71 参照

正) **コスメティックQ&A事典**

「日本化粧品検定2級・3級対策テキスト(2018年5月12日 第6刷)」に誤植・誤掲載箇所がございました。

下記の正誤表の通り訂正させていただくとともに、深くお詫び申し上げます。

[正誤表]

・P90

誤)まぶたには汗腺がなく、皮脂腺も少なく、

↓

正)まぶたには汗腺や皮脂腺が少なく、

疲れた印象や老けた印象を与える目の下のくま。このくまにも種類があり、症状別に茶くま(色素沈着型)・黒くま(たるみ型)・青くま(血行不良型)の大きく3タイプに分けています。眼球の周りはクッションのような役割を果たすやわらかい脂肪で覆われていて、それをととも薄いまぶたが支えています。まぶたには汗腺がなく、皮脂腺も少なく、角層も薄いので乾燥しやすく神経も敏感な状態です。さらに、まばたきなどで絶えず動く部分なので負担も相

正)汗腺や皮脂腺が少なく

「日本化粧品検定2級・3級対策テキスト(2018年5月12日 第6刷)」の変更点について

第7刷より、新たな監修者に参画いただいたことにより、P117-119の記載内容に対し、一部変更が生じました。
下記のご確認をお願い申し上げます。

[変更点]

・P117 9行目

第6刷) 生理前に分泌されるもので → 第7刷) 排卵後に分泌されるもので

さらに、女性にとって悩ましいものとして肌に不調をもたらす「黄体ホルモン(プロゲステロン)」があげられます。生理前に分泌されるもので、皮脂分泌を増やしニキビをできやすくさせるといわれています。イライラしたり、むくみのもとになるのもこのホルモンなの

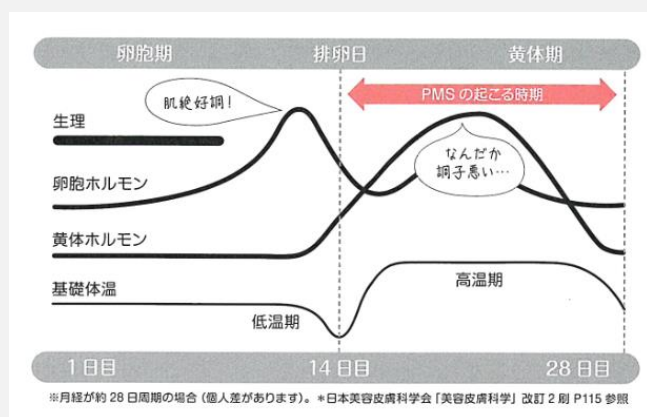
変更) 排卵後

[変更点]

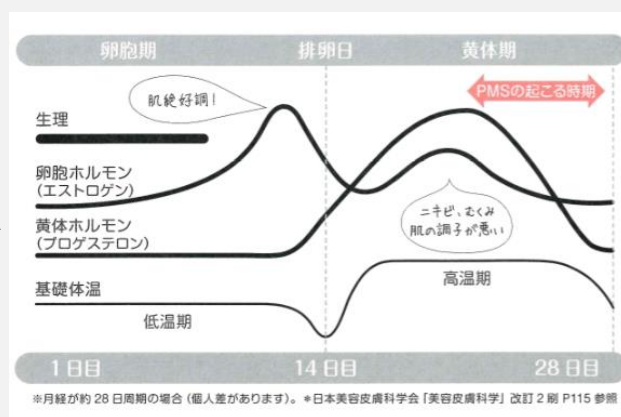
・P118 グラフ

第6刷)

第7刷)



→



[変更点]

・P118【PMSとは?】1行目

第6刷) 生理が始まる前、排卵後から約14日間に起こりやすい

↓

第7刷) 生理が始まる前、黄体期の後半約10日間に起こりやすい

PMSとは? 

生理が始まる前、排卵後から約14日間に起こりやすい、イライラ、腹痛、

変更) 黄体期の後半約10日間